

【CL名】松井さん 【解答者】アオちゃん 【作成日】2023年10月14日 【作成時間】45分

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

子育てが忙しとばかりつき、仕事をしようと考えているが、プランが長く、専業主婦をしていた期間が
時間が止まっているように感じ、どうしても早く決断しなうたのが、これで良かったのかと思う。

【設問2】1行目：良かった点、2行目：悪かった点 この事例を担当したキャリアコンサルタントがど
のような意図で応答を行ったと考えるかを記述せよ。

- (良) 専業主婦をされていた日々の思いを傾聴し、「置いてけぼり」などの感情を聞くことができた点。
(悪) 相談者の仕事観や、「家族と仕事を始めることについてお話ししているが伺えなかったこと」が悪かった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 就学や就職などの意思決定を主体的に行ってこなかったことによる自己理解
不足、及び、専業主婦の期間を社会に出ている時間、時間が止まっていると捉えている思い込み。

②その根拠 「なにか入らねえか」、「さうしてどう人生だったか」、「自分が望んで言うところと違う
の発言から自己理解不足」、「社会に出ている時間が長かったので時間が止まっている」、「私だけ
取り残されている」、「遅くないかな」という発言から専業主婦の期間に対する思い込みが考えられる。

【設問4】設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、ど
のような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

子育てに忙しとばかりつき、プランを経て仕事をしようと考えている相談者に寄り添い、引き続き
信頼関係を構築する。仕事以外の経験も含めて、これからどんな仕事を選ぶかの判断基準
となる価値観について内省を深めていただく。また、専業主婦として子育てに専念されていた日々
についての思いを傾聴し、同世代の女性と対峙し合う気持ちや「これで良かったのか」という思
いを一緒に整理する。これにより、仕事をしていた期間の意味付けに内省を促す。最終的
には、相談者が自身の人生を肯定的に捉え直し、主体的な再就職を行うことを支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2023.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述)解答用紙